

屋外給水栓エルボ(乾式)の施工手順

屋外給水栓エルボ

【ショート】



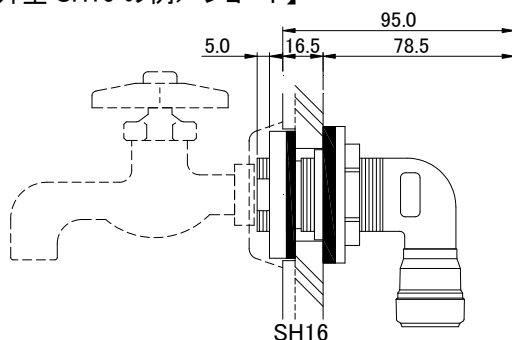
【ロング】



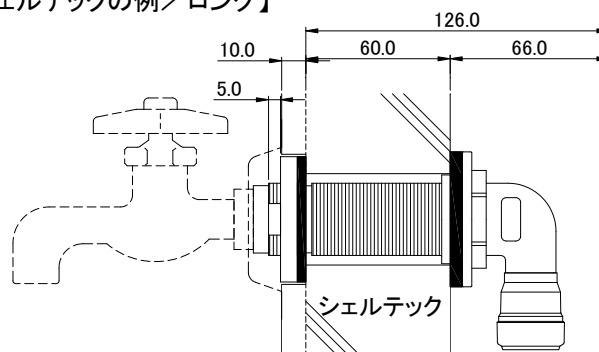
品名	品番	対応外壁
屋外給水栓エルボ ショート(乾式)	SMG13SK	SH16、SC25
屋外給水栓エルボ ロング(乾式)	SMG13LK	ダイン(57,60,62)、シェルテック

屋外給水栓エルボ納まり例

【外壁 SH16 の例／ショート】



【外壁シェルテックの例／ロング】



梱包形態(1 セットの状態)と梱包内容



手順・注意事項

- 工場加工済み貫通孔(穴 $\phi 38$ 、座グリ $\phi 54$)に使用すること。
- 本品を落下させないこと。落下した場合は破損やピンクのガイドリング脱落の恐れがあるので使用しないこと。
- 外パッキンの装着が困難な場合は、屋内側と屋外側の2人で作業を行うこと。
- 外パッキンが硬いため、継手にはめる際には少しずつ押し込むこと。
- 潤滑剤、シーリング材、プライマーを使用しないこと。
- 外パッキンを装着する際には、力を均等にかかること。一方向に力をかけすぎると、パッキンが歪む可能性がある。
- 外パッキンが継手のパッキン設置位置からずれると漏水リスクがあるため、パッキン設置位置までしっかり押し込むこと。
- 外リングと外パッキンの間に隙間があると漏水のリスクがあるため、外リングと外パッキンを密着させること。
- 外リングを外パッキンに当たるまでねじ込んだ状態で、外リングの屋外面が設置位置からずれていないか確認すること。
- 内リングは、リングの突起部を孔に挿入した状態でしっかりと工具を使わず手締めし、その後合いマークを記入すること。
- 内リングを締め付ける際には、合いマークを使用して回転数を把握すること。

屋外給水栓エルボ施工手順書



1.【準備】
R1/2 のやとい管を用意する。
外リングを外し、やとい管を
ねじ込む。



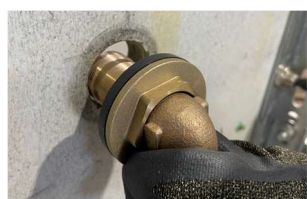
8.【屋外】
外パッキンを壁の座グリ面に
当たる様に押し込む。



2.【準備】
内リングをエルボ 2 面部に
当たるまで移動させる。



9.【屋内】
継手を軽く手前に引張りなが
ら内リングを手締めする。
手締め後にがたつきが無い
事を確認する。



3.【屋内】
継手を貫通穴に挿入する。



10.【屋内】
壁と継手に合いマークを記入
する。



4.【屋内】
内リングを貫通穴にはめ込
む。



11.【屋内】
エルボ 2 面部と内リングの
6 角面に工具を掛けて壁種類
に合わせた回転数で増し締め
する。
1回転・・・SH16/ SC25/シェルテック
1.5 回転・・・ダイン



5.【屋外】
やとい管を持ちながら、外パッ
キンを継手のネジ部に強めに
押し込む。



12.【屋内】
内パッキンのめくれが無い事
を確認する。



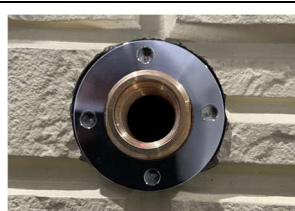
6.【屋外】
外パッキンを
「外パッキン設置位置」まで押
し込む。(下図参照)



13.【屋外】
外パッキンのめくれが無い事
を確認する。

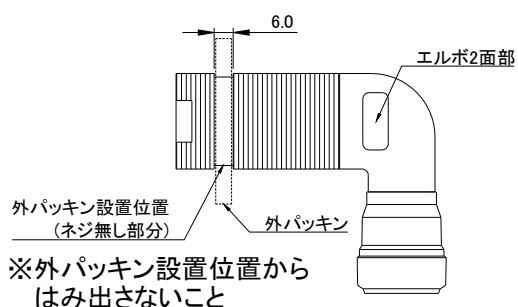


7.【屋外】
外リングを外パッキンに当た
るまでねじ込む。
「外リング設置位置」に設置
出来ている事を確認する。
(下図参照)



14.【屋外】
やとい管を外す。

外パッキン設置位置



外リング設置位置

